

4年目を迎え、今年度も募集開始 区民と区政がつながる新たなチャンネル 区民による事業提案制度

豊島区は3月30日(月)に令和7年度「豊島区民による事業提案制度」において次年度予算に盛り込んだ事業の提案者へ感謝状の贈呈を行った。昨年は65件の提案のなかから3事業を予算化し、令和5年度からスタートした制度はこれまでに366件の提案が集まり、14件を区が事業化している。



感謝状贈呈の様子

区民のアイデアで まちをより良く！

豊島区民による事業提案制度は、行政目線では見えづらい区民目線による課題の掘り起こしや、区民と区政がつながる新たなチャンネルとして令和5年度からスタートした。従来の発想にとられない新たな視点から区政課題の解決を図ること、区民による区政参画を進めることを目的としている。

毎年度、春に募集期間を設けて提案募集を行い、区で提案内容に

ついて、①課題設定・課題設定が明確であるか。また、提案がその解決策としてふさわしいものであるか。②独創性・区の取組に見られない独創性と新たな視点が見られるか。③波及力・事業を行うことで、区民に対して大きな効果が見込まれるか。④経済性・想定事業費に対して十分な事業効果が見込まれるか。⑤公共性・区が行うべき公共性を有したものであるか。を審査した後、「投票対象事業」を決定し、秋に投票期間を設けて「区民による投票」を行い、

上位得票を得た提案事業は豊島区議会による予算議決をもって次年度の予算化事業となる。投票については、区民一人につき一回まで、提案者は投票期間が終了するまでは自ら提案者であることを公表することも自ら提案した事業に投票するよう呼びかけることも禁止するなど公平なものとなっている。

令和7年度は、「多様性の尊重・多文化共生」「こころと体の健康づくり」の2つのテーマで募集を行い、65件の提案があり、区



提案者の方々の集合写真

の審査・区民投票を経て、「キッチンカーによる『まちかどカフェ』のオープン」のオープン、「ケアする人が、ケアされる時間」の「妊産婦・子育て世帯等の居場所事業」の3事業が令和8年度当初予算案に盛り込まれた。

高橋区長による提案者への感謝状贈呈式では、出席した6名の提案者に各事業を進める区担当者から事業内容や今後の進行についての説明をするともに、提案者からも事業提案をするに至った経緯などや「これまでつながりの場にア

クセスしてこなかった方々にも参加してもらいたい」など、今後の事業実施に向けた想いが語られた。

3年間で366件の提案 14件を区が事業化

令和5年度から始まったこの制度により、これまで合計366件の提案が集まり、そのうち14件が区により事業化となっている。これまでの予算化事業は次ページの表の通り。

<p>区民投票 第1位</p> <p>キッチンカーによる「まちかどカフェ」のオープン</p> <p>キッチンカーが区内の公園を巡回する等により、外に出る機会が少ない方々に対し外出のきっかけと憩いの場を提供</p> <p>身近な公園等にキッチンカーが登場！ 外に出て多くを体験！ コミュニケーションの機会に</p> <p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な公園等まで歩くことで、運動不足解消等のきっかけに 近隣の方々が集まってコミュニケーションをとる機会の創出につながり、孤独感・孤立感の防止に寄与
<p>区民投票 第2位</p> <p>ケアする人が、ケアされる時間</p> <p>普段、他人のケアや子どもの世話を行っている方々に対し、気持ちの共有やほっと息抜きをする機会等を提供</p> <p>日々の業務や育児・介護等に忙殺され、自分のことは後回しにしがち... 経験や気持ちの共有により安心感を醸成 体を動かしたり、一息つける場でリフレッシュ</p> <p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 普段はケアをする側・支える側の方々が、疲労感や孤立感を溜め込む前のリフレッシュにつながり、「自分もケアされる側になっていい」と安心感を待てる日々の業務や育児等に取り組み
<p>区民投票 第3位</p> <p>食やアートを通じた多文化交流イベントの実施</p> <p>各国の伝統的な料理の提供やアート体験等を通じて、様々な文化への理解を促進する</p> <p>母国の家庭料理を一緒に食べる！ 各国の伝統的なアート体験</p> <p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な「食」や気軽に体験できる「アート」等を通じ、外国の文化を知る・学ぶ・出会う機会に 外国人にとって「母国の文化が尊重されている」という安心感や自己肯定感を高めるきっかけとなる
<p>区民投票 第4位</p> <p>多様性への理解と意識啓容に向けた子育て世帯の居場所づくり</p> <p>国籍に関わらず妊産婦や子育て世帯が安心して集える場を提供 無意識な偏見や他者との違いを理解するための講座等を実施</p> <p>母国の子育て文化の紹介等 保護者・保育者向けの講座等の実施</p> <p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化の違いや価値観を楽しみながら理解し、「自分らしい育児」をすることの安心感・自己肯定感を醸成する 子育てに対する不安感や心細さ・孤独感を軽減する

地元池袋で創業70年

(株) 新光商事

▼不動産部=2階
土地及び建物の販売、仲介、管理、鑑定等
TEL.3986-0701(代) FAX.3982-0369

▼斉木行政書士事務所=2階
▼商事部=3階
TEL.3971-3755(代) FAX.3985-8555

ホームページをリニューアルしました <http://sinkoshoji.co.jp/>

池袋西口駅前 豊島区西池袋1-18-1五光ビル

おかげさまで創業99年

新築 リフォーム まかせて安心

渡辺建設株式会社
www.watanabe-kensetsu.co.jp
〒171-0052 東京都豊島区南長崎1-22-16 TEL 03-3951-1161

今年度の募集もすでに始まっている。今回のテーマは、①「環境に配慮したクリーンなまちづくり」と②「区の認知度・イメージ向上につながる新たな情報発信」の2つ。

①は、地球温暖化が深刻化する今、高密度都市だからこそできる「資源の有効活用」に着目し、クリーンで良好な生活環境を次世代に引き継ぐことを目的に、省エネ化やみどりの保全、地域美化などに取り組み、地球にも人にも優しいまちづくりの実現のためである。

②は、本区のイメージやブランド力の向上に向けて、地域ごとの特色ある魅力をより多くの方に知ってもらうために、わかりやすく的確な情報発信を進めること、これまでない新たな情報発信手法やプロモーション活動、公民連携などを進めていくためとしている。

募集期間は5月18日(月)まで。詳細は下記の通り。

今年度募集は5月18日まで
 テーマは「環境・クリーン」と「シティブロモーション」

区民提案募集

募集期間 令和8年4月10日(金)~5月18日(月)

募集できる個人・団体

1つの提案につき、1,000円(単年度事業)

- 募集期間: 令和8年4月10日(金)から5月18日(月)まで(必着)
- 募集テーマ: 「環境に配慮したクリーンなまちづくり」または「区の認知度・イメージ向上につながる新たな情報発信」
- 対象者:
 - 【個人での応募】豊島区内に在住・在勤・在学の方(年齢制限なし)
 - 【団体での応募】豊島区内に拠点を有する、企業・団体・学校等
- 上限額: 1つの提案につき1,000万円まで(単年度事業)
- 申込方法: インターネットおよび郵送による応募
- 応募先: 豊島区 政策経営部 企画課 企画連携グループ

※詳細は区ホームページよりご確認ください。



事業化までの流れ



令和5年度から7年度まで 3年間の予算化事業

令和7年度…テーマ「多様性の尊重・多文化共生」「こころと体の健康づくり」	事業概要	予算額
応募総数:65件 選定数:8件 投票数:1346票 採用数:4件(事業数3件)		
予算化実施事業名(投票時の提案名)	事業概要	予算額
①キッチンカーによる「まちかどカフェ」のオープン	身近な公園でキッチンカーを利用した屋外カフェとパークトラックを組み合わせた「まちかどカフェ」を開催!高齢者、障害者、子育て世代などが外出するきっかけをつくることで、健康づくりや地域コミュニティの活性化を図ります。	3,963千円
②ケアする人が、ケアされる時間 妊産婦・子育て世帯等の居場所事業	普段、ケアをする側・支える側のケアラーが、自身の状況や悩みを共有し、疲労感や孤独感を解消する場としての「語りの場」を開催します。	4,906千円
③妊産婦・子育て世帯等の居場所事業(食やアートを通じた多文化交流イベントの実施/多様性への理解と意識変容に向けた子育て世帯の居場所づくり)	国籍や文化に関係なく、妊婦や子育て世帯が安心して子育てを楽しむことができる居場所を提供するとともに、子育て中の保護者等が無意識な偏見・ジェンダーへの理解を深めることができる講座や、食や文化を通じた多文化交流イベント等を開催します。	5,000千円
令和6年度…テーマ「災害に強い地域づくり」「人にやさしいデジタル化社会の推進」		
応募総数:78件 選定数:9件 投票数:1521票 採用数:6件(事業数5件)		
予算化実施事業名(投票時の提案名)	事業概要	予算額
①LINEを活用したオンライン申請等プラットフォームの導入(行政サービス・申請早わかりサイト)	LINEを活用したオンライン申請等のプラットフォームを導入することで、利用者の希望や属性に応じた情報をプッシュ型で案内し、必要な届け出や給付金等の申請がその案内からオンラインでダイレクトに行えるようにする。自身が受けられる行政サービス等が区公式ホームページなどで簡単に把握でき、申請まで行える仕組みも合わせて構築する。	4,686千円
②町会活動デジタル化促進事業(ICTと笑顔でつなげる町会・自治会活動)	町会活動のデジタル化を促進するため、掲示板・回覧版の電子化や町会ホームページの作成・運営等、町会の抱える課題・希望を把握し、課題解決に向けた伴走支援を行う。合わせて、町会の若手役員を中心とした次世代役員間の情報交換プラットフォームを立ち上げることで町会活動のさらなる活性化を図る。	3,000千円
③保育園の連絡手段のオンライン化(保育園の連絡手段等のオンライン化)	区立保育園の連絡手段のオンライン化(連絡帳の電子化)のため、運用に必要な端末を追加で確保する。合わせて、オンライン保護者会を試行的に実施し、保護者と保育者双方の負担軽減を図る。	1,350千円
④サイネージを活用した災害時の情報発信事業	防災時に池袋駅周辺に大量に発生する帰宅困難者に対して、デジタルサイネージを活用して情報発信を行う。令和7年度はサイネージの運用ルールの整備や区施設のサイネージ管理システムの改修を行い、令和8年度より区施設のサイネージで防災時の情報発信を開始する。合わせて、民間サイネージへの拡大を図る。	385千円
⑤防災を楽しむ学ぶ体験型イベント(防災遊びイベント/歩いて作る防災マップ)	子どもたちが遊びながら防災について学ぶことができるよう、防災フェス等のイベントでスポーツの要素を取り入れたブースや、防災マップの作り方を教えるブースを設ける。また、学校や町会等の単位でも実施ができるよう、マニュアルや防災マップの作成支援動画を作成する。	3,500千円
令和5年度…テーマ「環境に配慮したクリーンなまちづくり」「区の認知度・イメージ向上につながる新たな情報発信」		
応募総数:233件 選定数:10件 投票数:1670票 採用数:6件(事業数6件)		
予算化実施事業名(投票時の提案名)	事業概要	予算額
①公園の日陰化(公園に日避けを作ったり公園の日陰化)	イクエ・サンパークにテント、テーブル、イスを設置/日陰タイプのパーゴラを新設/既存のパーゴラによらずを設置	9,318千円
②空き店舗活性プロジェクト	区内空き店舗等において事業を始める方へ、賃借料及び店舗整備費を補助/コーディネーターを設置し、物件開拓や開業者のサポートを担当	9,870千円
③未利用地の有効活用(道路予定地の有効活用)	柵で囲われて使用されていない未利用地を有効活用し、子どもたちが楽しめる遊びのイベント等を計画する	2,000千円
④としまベンチプロジェクト	高齢者や障がい者など誰もが安心してまち歩きを楽しめるように、まちなかにベンチを設置/町会や民生委員・児童委員、民間企業等との連携により、ベンチを必要とする場所の調査・設置	3,253千円
⑤スポーツのチカラで子どもたちの健康な未来を築こう	プロスポーツ選手等を招いて実施するスポーツ教室/バラスーツ体験等スポーツイベントの拡充/スポーツ施設の開放による子どもの居場所・遊び場づくり	10,000千円
⑥外国人支援体制の強化(区民が運営する多文化共生センター事業)	外国人相談窓口の機能拡充/生活オリエンテーション動画を多言語で作成・配信	8,827千円

株式会社 **アクティス** 不動産売買・賃貸・管理 借地権など無料相談

ACTIS
www.e-actis.co.jp

地域密着の地元の不動産会社です! TEL:03-5986-2200

豊島区長崎1丁目2番2号アクティスピル(椎名町駅北口駅前) e-mail:info@e-actis.co.jp

阪急阪神第一ホテルグループ

第一イン池袋
DAI-ICHI INN
IKEBUKURO

池袋駅から徒歩2分
アットホームな雰囲気と快適なホテル機能が
くつろぎの時間を演出します

03-3986-1221

〒170-0013
東京都豊島区東池袋 1-42-8